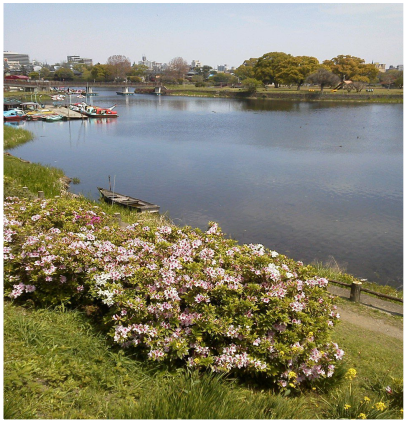
平成２７年３月９日発行･第５号

[東南支部だより]

[支部事務所]〒861-4202 熊本市南区城南町宮地 700 番地 5(福永事務所)

[メール] tounan@kumagyou.jp [電話]0964-28-7741



［巻頭言］若い人に後を託して･････支部長　福永　裕

【お世話になりました】

熊本東南支部は、平成２５年４月、旧熊本支部の３分割により誕生しました。

その初代支部長に就任して、早２年が経ち退任のときを迎えましたが、終わってみればあっと言う間の２年間であったように感じます。

【支部だよりを活動の核に】

新たな支部のスタートにあたって、支部運営を預かる理事の私たちは、支部会員の結束と融和を活動の中心に置くことを確認しあいました。

そして、その核となるのが「支部だより」でした。支部だよりの誌面に多くの会員が登場することにより、とかく孤独に陥りがちな個人事業の集団ですが、東南支部という同じ木のもとに集い語り合うことにより強い連帯感をもつことができると考えたのです。

支部だよりで友達の輪が広がり、“将来は支部でバス旅行ができればいいね”などと夢を語り合ったものです。

新支部の連帯感養成は、まだ、道半ばですが、どうか支部だよりを皆さんお一人お一人の手によって育てていただきたいと思います。

また、私が考えていた“開業間もない同志のための事務所経営の相談会”は、残念ながら任期内の実現はできませんでしたが、後任の執行部に託したいと思います。

今後の行事

[４月２５日（土）]
１４時３０分～１６時３０分
[定時総会]
場所：パレア９Ｆ第１会議室

[４月２５日（土）]
１７時３０分～１９時３０分
[懇親会]
場所：未定
参加費：3,000 円（+支部から 2,000 円補助）

【飛躍への挑戦】

新支部が誕生してまだ２年で、言わば幼少期にあるとも言えます。

これから少年・青年へと成長していくわけですが、多くの人が過去の支部を経験しているだけに、支部活動はこんなものだろうとか、この程度の関わりが限界だろうなどと、成長の可能性を否定しがちとなってしまいます。せっかく新しい支部の歴史を作る機会を得たのですから、理想を追ってみてもよいと思います。

成長を急いで中途半端な成長で終わるより、たとえ、歩みはゆっくりであっても、試行錯誤であっても、かつてない飛躍に挑戦していいと考えます。

【最後もまたお願いです】

退任にあたっても、皆さんへのお願いで恐縮ですが、この支部を理想的な支部に成長させていくためには、皆さんからの不断のご意見とご支援が必要です。

引き続き、新執行部に対したくさんの声をお寄せいただきたいと思います。

【お世話になりました】

この２年間、浅学菲才の私を支えていただきました理事・監事の皆さんに心より感謝申し上げます。この２年間で若い理事さんたちがいかに優秀かを確信することができ、安心して後を託すことができます。

最後に、すべての支部会員各位に対し、有形無形のご支援をいただきましたことを心より御礼申し上げ、退任の御挨拶とさせていただきます。

会務日誌

1月２１日(水)１３:３０～

第４回理事会

於:会議室　出席:福永、藤山、森田、阿南、井口

議題

1.第３回理事会以降の動きについて報告
2.事業計画の協議
（1）総会及び懇親会の日程について
（2）理事選挙のスケジュールについて
（3）支部だより第５号について

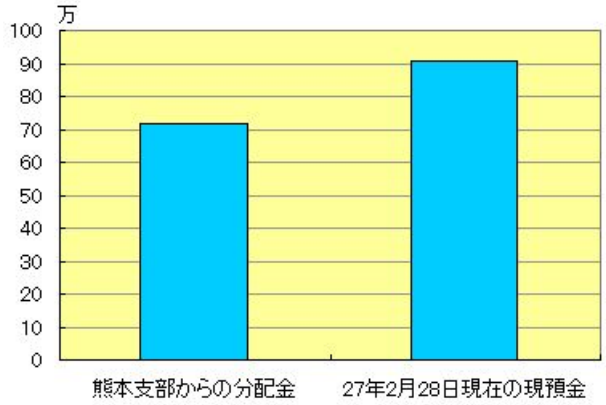
2月２５日(水)１３:３０～

第１回選挙管理委員会

於:会議室　出席:福永、藤山、阿南、井口、選挙管理委員（小山、大坂、下村）

東南支部２年間の財務について

熊本東南支部が発足して最初の執行部の任期もあとわずかとなりました。来たる４月の定時総会において今年度の決算報告書を議案として出す予定ですが、ここではこの２年弱の支部財務の状況を簡単にグラフにしてお伝えしてみようと思います。



上のグラフのように、旧熊本支部から本支部へ人数割で分配された現預金は 715,433 円、今年２月 28 日現在の残高は、906,577 円になっています。

なお、今後年度末までに本会からの普通交付金残り１回 102,600 円が入ってくる見込みです。一方、期末の理事手当が 15,000 円/人×５人＝75,000 円の他、今回は理事改選があるため選挙告示用の文書作成・発送等の費用（約４万円見込み）およびメール用のレンタルサーバー代（年 2000 円程度）の支出が発生する予定です。

投稿のお願い

①支部活動への希望・提言

②おらが町・わたしの町（東区・南区の名所・穴場紹介）

③私のオフタイム、私のライフワーク、私の趣味

④サークルの呼びかけ

⑤私は以前こんな仕事をしていました（前職の思い出）

⑥行政書士業務でこんな変わった仕事をしました

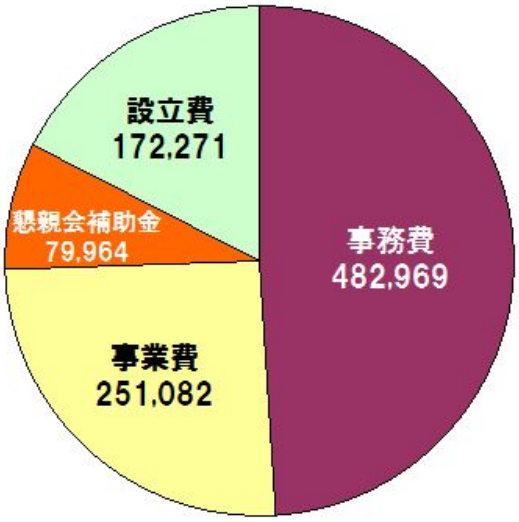
⑦仕事に役立つ、あるいは仕事に直接関係なくても、日常をリフレッシュできるオススメの本、映画、ＤＶＤの紹介…などなど、あなたの自由な投稿をお待ちしています！　★投稿者にはささやかなプレゼント（**ユキマサ君クリアファイル**）をご用意していますので、奮ってご投稿ください！

当初の分配金および年度をまたぐ繰越金を除いた各年度の収入と支出は上のグラフのとおりで、

26 年度収入 575,335 円、27 年度収入 587,625 円（見込み）、26 年度支出 524,512 円、27 年度支出 461,774 円（見込み）となります。

初めての執行部ということもあって 2 年間支出を抑え目にしたため、当初の分配金からいくらか現預金残高を積み増すことができました。

ただし、貯めるばかりで使わなければ何のための支部活動かという疑問は執行部の中でも出されています。



上のように、2 年間の支出合計（見込み）の内訳を見ると、総会費・会議費・旅費日当・慶弔費・役員手当等の事務費が半分近くを占めます。設立費は当初一度きりのものですから、次期以降も支出の比率が今と変わらなければ事務費の占める割合は約 6 割になります。

会議や日当・手当などを支出するばかりでは、支部が存在・活動する意義も少なくなってしまいますので、現在行っている事業（研修、相談会、支部だより）の充実や内容の見直しが、会員のみなさんの意見も得ながら、次期以降進められ、会員のためにさらに意義のある支部活動が実現されればと思います。

（経理担当　阿南　礼）

法令ハンドブック

ネットで法令を検索する場合、総務省が運営する「法令データ検索システム」を利用する方が多いと思いますが、スマートフォンで利用する場合には、回線の状況などによっては表示されるのに時間がかかったりして、若干不便さを感じることがあるかと思います。

「法令ハンドブック」は無料のスマートフォン用アプリで、アプリ内で法令を検索すると、上記の「法令データ検索システム」から条文がダウンロードされ、以後はネットに接続する必要はなく、アプリを起動するだけで、ダウンロードした法令を見ることができます。

厚い六法を持ち運ぶ必要がなく、オススメの無料アプリです。Google Play ストアからダウンロードできます（今のところアンドロイド版のみのようです）。

［東南支部ニュース］

★★合同研修会･合同懇親会（忘年会）のご報告★★

熊本東南支部の研修会が１１月２８日（金）、くまもと県民交流館パレア９階にて開催されました。なお、本研修会は、熊本北西支部と合同で開催されました。

第１部は、元熊本県庁職員の前田正男会員による「農地法の概要」「農地振興制度について」「町内会･自治会の法人化について」という業務に密着した内容の講義でした。講師が現役時代に携わっていた内容であり、とても深い部分まで講義していただきました。

第２部は、元熊本県警職員の池崎國康会員による「道路交通法」を現職時代の経験談を交えて、わかりやすく解説していただきました。過去の研修では取り扱ったことのない、しかし毎日の生活にかかわる車の運転における注意事項であり、とてもためになる内容でした。

研修会終了後、両支部合同で忘年会を開催し、とても賑やかな雰囲気の中親睦を深めることができました。このような支部活動の場において、終了後に懇親会を開催することで、普段はなかなか話す機会のない会員同士が意気投合したりする場面も見受けられました。これも大切な活動ではないかと実感しております。

参加者　30 名（東南支部 14 名　北西支部 15 名　他支部 1 名）

私のオフタイム

城南にて開業している川上です。今回はちょっと古い話ではありますが、昨年 4 月 17 日(木)に魚釣りに行った時の事を投稿させて頂きます。

私は、魚釣りが大好きなのですが、この日は計画して釣行したわけでは無く、前日からムズムズしていて朝 6:30 に居ても立っても居られなくなり、場所も決めずに釣行しました。

3 月から 5 月位まではチヌ(黒鯛)の産卵の時期で 1 年の中でもよく釣れる時期ですので、狙いはチヌにします。途中の釣具屋にて餌を購入。AM8:00 位に姫戸の牟田漁港に到着しました。

この日は釣り人も多くすでに 5 人ほど竿を出しています。私は手前の方の港内向に釣り座を構え、撒餌作りから始めます。凍っているオキアミを細かく刻んでそこに配合餌を加えよくかき混ぜます（つづく）。

［役員より退任のご挨拶］

［副支部長兼総務担当］藤山　義之

東南支部が発足して最初の役員となり、その責任の大きさに若干の不安を抱きつつも、会員の方からの「最初なんだからやってみないとわからないし、とにかくやってみるしかないんじゃない？」という声に後押しされ、２年間、何とか事業計画どおりに支部運営を行うことができたことに安堵するとともに、会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げる次第です。

特に、支部だよりの発行は初めての試みで、試行錯誤・四苦八苦しながら年３回の発行を目指してやってきましたが、概ね好評を得ることができたことは、編集人として励みになりました。とりあえず第１期の発行は今回が最終号となりますが、発行形態や内容についてはまたまだ改善の余地があり、会員の皆様のアイディア次第でもっと楽しいものができるのではないかと思います。

最後の大事な仕事として、支部発足後初めての理事選挙の準備が始まっています。選挙管理委員の先生方のご協力を頂きながら、何とか無事に新役員が選出されるよう、精一杯努力していきたいと思います。どうか最後まで生温かく（？）見守っていただければ幸いです。

［企画研修担当］森田　勝彦

「旧支部の理事としての活動を振り返って」

早春の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成２５年４月に旧熊本支部の分割により誕生した東南支部におきまして、私は理事に就任させていただきました。

旧熊本支部での役員経験もなかったので、当初はどのように支部活動を運営していけばよいのかとても不安でした。しかし、福永支部長はじめ、井口先生・阿南先生・藤山先生と本会においても長年ご活躍していらっしゃる理事の方にご指導を受けながら何とか任期満了を迎えることができました。

〈コラムの続き〉

撒餌が出来たら仕掛けを作る前に撒餌を柄杓で 10 杯位撒きます。それから仕掛け作りです。

0.8 号の磯竿に道糸 2 号、ハリス 1.5 号針はチヌ針の 5 号です。針が大きいのですが、これは小さい雑魚が針に掛からない様にと考えて大きくしました。ウキはドングリウキの 1 号に水中ウキの 1 号を付けた半誘導仕掛けで、針の上 10cm 位にジンタンおもりの 3 号を噛みつけました。

しばらくは、あたりもなく何度も打ち返します。周りも何も釣れていません。仕掛けは底ギリギリにエサが来る様に調整してます。

9 時位になった時ウキが少し沈みました。しかし、それ以上は持って行きません。しばらく我慢しましたが、浮き上がって来ました（つづく）。

この２年間、私は東南支部理事のほか、本会企画研修部長と政治連盟幹事も拝命し、本会加藤会長の意向でもあった「若手育成」のもと、本当に貴重な経験をさせていただいたと感じております。

私は平成２０年に２４歳で登録し、その時は２０代の会員は珍しいと言われていました。しかし、近年、新規登録される会員には若い方がとても多く、本会や支部の研修会等でも２０代・３０代の会員と接することが多くなっています。

今後は、この２年間の活動を活かし、若手の連携を図り、これまで会を支えていただいたベテランの諸先輩方がされてきた活動を参考にし、より良い活動へと繋げていけるのではないかと思います。

最後に、この２年間、私は研修会・相談会の企画運営を担当してきました。活動内容が物足りなかったと感じておられる方や、もっと違う活動をしてほしかったと思っている方もいらっしゃるかもしれません。そのようなご意見は、支部活動にとってとても貴重なものです。良い活動をするためにも是非ご意見を頂戴できれば幸いです。

２年間本当にお世話になりました。

［経理担当］阿南　礼

旧熊本支部～熊本東南支部をまたいで計４年間経理を担当しました。

執行部の中でこの４年は、どちらかといえば使わない方に意見を言っていましたので、新しい方に引き継ぐことで、もう少し積極的に支部事業に使う方向に行っていただけたらと思っています。ありがとうございました。

［理事］井口　由美子

旧熊本支部分割の話が出たのが４年前のことでした。あえて分割する必要があるのかといった意見もありましたが、本会理事会での決定に基づき３支部に分割されました。

思えば、準備委員会の開催から、支部設立までわずか４カ月。なにはともあれと言った中での東南支部設立総会開催でした。

私も選挙により理事の一員となりましたが、振り返ればこの２年あっという間でした。

〈コラムの続き〉

仕掛けを上げて見るとエサはありませんでした。浮き下をちょっと浅くして同じ所を流します。するとまたウキが少し沈みました。

今度はチョット竿を上げて魚がいるか聞いてみます。すると重みを感じたので合わせます。上手く掛かりました。竿がしなります。とても気持ちいいです。水面に浮かせてタモ網で掬いました。キビレです。本命ではありませんがめちゃくちゃ嬉しいです。

ちょうど時合いとなったのか、隣の人が同じキビレを釣り上げました。先端の釣り人も釣れたみたいです。私も気合いを入れて仕掛けを入れます。

するとまた同じ所でウキが少し沈みます。先程の様に竿を聞きあげると魚の重みを感じ合わせました。今度はちょっと小さめのキビレでした（つづく）。

実は、最初の理事会の事業計画の時に、この「東南支部だより」の発行をやりたいと言ったのですが、結果的に原稿提出がいつも最後になってしまい、編集の藤山先生には毎回ご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳なく思っております。

その他でも私は大したことはできず退任の時期を迎えましたが、これからはこのアットホームな東南支部の一会員として支部行事に参加していきたいと思っています。皆様色々と有難うございました。

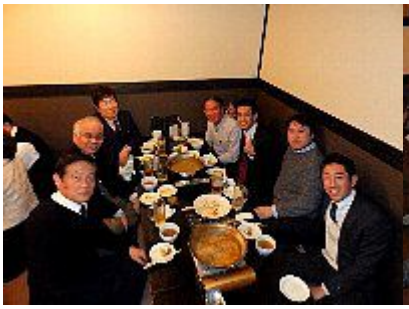
［監事］山内　悟司

東南支部誕生から、あっという間の期間でした。支部長様はじめ各役員の皆様のご尽力により支部の運営が安定的に運営されてきたことを感謝します。

“創業と守成といずれが難き”（十八史略）との言葉がありますが、東南支部は創業と守成のいずれも存し、ご尽力に感謝します。

会員のみなさまと身近に接し又私にできるお手伝いをさせていただくことができました。これも会員の皆様のご支援であり深く感謝しております。

最後に、東南支部の益々の発展と会員の皆様のご健勝を祈念します。



昨年度（2014.1.11）の懇親会の様子

〈コラムの続き〉

結構満足していたのですが、引き続き釣りを続けます。しかし、その後は続きません。

13:00 位からだんだん風が強くなり、半誘導仕掛けでは道糸が煽られ底までエサが届かなくなって来ました。

そこで、ウキごと沈める全層仕掛けにして見たりしたのですが結局この日はキビレ 2 匹に終わりました。

本命のチヌは釣れませんでしたが、楽しい釣りになりました。

（川上　賢一）

－－－－－－－－－－－－－－－－

会員のみなさんの楽しいオフタイムの過ごし方について、気軽に記事をお寄せください。マニアックな趣味でも何でもけっこうです。

［おらが町・わたしの町］

城南町　塚原古墳公園　行ってみませんか

井口　由美子

勝手にシリーズ化した私の記事もこれが最後となりました。

最後に、平成２４年の政令指定都市移行により熊本市となった城南町にある、実は凄い「文化遺産」をご紹介したいと思います。

高速道路で熊本から鹿児島方面に向かい、緑川 PA を過ぎると、トンネルがあります。

出典・熊本の古代ＨＰ

ここがあの国内最大級といわれる国指定史跡「塚原古墳公園」の下を通るトンネルなのです。塚原古墳といえば教科書に出てくるほどの場所で、ここには前方後円墳、円墳等等があり、現在は公園として整備されています。

そういえば、私はおもに農地転用許可申請や開発許可申請手続きをやっていますが、その際、埋蔵文化財の調査を行います。

文化振興課に行き、申請地が「埋蔵文化財包蔵地」に入っていないかどうかの確認をする必要があり、この区域に入っていた場合、工事着手の前に発掘調査等を行う必要がある場合があります。正直入っていたら「え゛―」という感じです。(手間と時間がかかるかもしれないのです・・・・)

なのでいつも入っていないことを願って調査に行っています。

本の紹介（その１）

東区には豊肥本線、熊本市電、南区には新幹線、鹿児島本線の計４本の鉄道が走っていますが、昭和２０年代まで水前寺駅から東町の三菱重工業航空機製作所まで専用線が、昭和３９年まで南熊本駅から御船方面まで鉄道が存在したことをご存知でしょうか？

「熊延鉄道」（田尻弘行著／ネコ・パブリッシング）は、大正時代から５０年間、通勤・通学や木材などの貨物輸送手段として、南熊本から砥用まで営業していた熊延（ゆうえん）鉄道の歴史を専門的にまとめた本です。

今ではほとんど当時の痕跡をたどることはできませんが、路線図を見る限り、田迎や良町あたりの県道 104 号線（旧浜線）は熊延鉄道の線路跡が道路になっているものと思われ、感慨深いものがあります。

で、先日手続きを行ったところが城南町だったので、文化振興課で「城南町ですが」と言ったとたん、「入ってるでしょうね、はい、入ってますね。」との返事。赤見遺跡群(弥生時代から鎌倉時代の遺跡)とのことでした。

なんと、弥生時代かもですよ。要するに、城南町には沢山の弥生式土器が埋もれているかもしれないのです。話が少し飛躍しましたが、こんなに身近に凄い遺跡があるんです。みなさん、行ってみませんか？

乞う期待！　のつづき

前々回の「東南支部だより」で、私の幼稚園の園長先生は益城町の四賢夫人の一人である竹崎順子の子か孫にあたるのでは・・・とまたまた勝手に妄想したのですが、あれから益城町の教育委員会に電話をかけて家系図がないか尋ねてみました。

その結果園長先生の名前が不確実であったためここではわかりませんでした。

それと「竹園幼稚園」が大江高校の附属幼稚園だったので、合併した開新高校を尋ねたところ、ご丁寧に記念誌まで頂戴してしまったのですが、残念ながら竹園幼稚園の名前は出てきたものの、園長先生に結びつく記事はありませんでした。

あわよくば、竹園幼稚園、園長先生、竹崎順子、益城町の矢嶋家、熊本バンド、同志社、新島八重と繋がればと思ったのですが、やはり思い過ごしだったようです。

やっぱりにわか歴女はダメですね。でも、お陰で熊本には時代を作った舞台が本当に沢山あることを知りましたので、これからもにわか歴女続けます！

本の紹介（その２）

我々の仕事は業務に直接関係のない事柄であっても、日々いろいろな人から相談されることが多い仕事かと思います。そんなとき、どうも話がかみ合わない、役に立てた気がしない、と自信をなくしてしまうことはないでしょうか？

「相談しがいのある人になる　１時間で相手を勇気づける方法」（下園壮太著／講談社）は、陸上自衛隊で心理カウンセラーとして多くのカウンセリングやプログラムを手がけてきた著者が、一般向けに、より実践的な相談手法をわかりやすく解説した本です。

難しい専門用語などは使わず、日常の具体例でカウンセリングの要諦を学ぶことができ、実は知らず知らずのうちに実践していた、という気付きもあり、我々のような仕事をしていく上で、何かしら参考になる内容かと思います。さらっと読めるのでオススメです。

［東南支部からのご案内］

☆☆☆４月２５日に理事選挙が実施されます☆☆☆

熊本東南支部では、公平を期すべく、理事の選出方法として、定時総会当日に参加した会員のみの投票による選挙を実施することになっています（規約第８条、選挙管理委員会要綱第２条）。

定時総会における議決権の行使は、通常通り委任状による代理も認められますが、理事の選出については、あくまで**当日参加した会員のみの選挙**というシンプルかつリアルなイベントになっていますので、総会当日にはぜひご参加くださるようお願いします。

選挙日程などの詳細は、別紙の選挙告示をご覧ください。

☆☆☆メール会員登録のお願い☆☆☆

熊本東南支部では、経費削減及び会員の利便性を高めるべく、メール(パソコン、スマートフォン及びタブレットで使用できるメールアドレス)による連絡文書及び「支部だより」の送信を開始しております。

文書の送信は、原則として **PDF ファイルを添付**する方法で行います。

※メールアドレスについては、許可なく上記目的以外に使用しないこと及び情報漏洩なきよう十分配慮いたします。

【登録方法】 お使いのメールソフトから、件名を「**メール会員登録希望**」とし、

①お名前　②事務所所在地　③電話番号

編集後記

支部だより第１期の最終号をお届けします。

毎号、記事集めには苦労した２年間でしたが、会員の先生方の執筆のご協力がなければ、到底、完成させることはできませんでした。

ボランティアとして、突然の無理なお願いを快く引き受けてくださった先生方には、改めて感謝申し上げます。

支部だよりの作成を通じて感じたのは、本当に行政書士会には、いろいろと経験豊富で有能な人材が揃っており、その潜在能力は他士業の先生方に勝るとも劣らない素晴らしいものがあるということでした。

そして、支部だよりが、少しでもそのような一面を広く会員の皆様にお伝えしていければ…と思います。

第２期があるかどうかはわかりませんが…本当に２年間、ありがとうございました！

（藤山　義之）

をご記入のうえ、下記の**熊本東南支部専用メールアドレスへ送信**をお願いいたします。登録済みの方には、「東南支部だより」第５号のカラー版を PDF ファイルにて送信いたしますので、受信環境の確認にお使いください。

なお、今後も紙ベースでの郵送をご希望の方には、従来どおり郵送いたしますが、支部運営の効率化を図るために、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

〈熊本東南支部専用メールアドレス〉 tounan@kumagyou.jp

★★★北西支部の池崎國康会員が瑞宝双光章を授与されました★★★

北西支部との合同研修会で講義をしてくださった北西支部の池崎國康会員が、警察職員としての永年の功績により瑞宝双光章を授与され、副代表を務めておられる交通事故部会で祝賀会が開催されました。おめでとうございます！

[Special Thanks]

『東南支部だより』の作成にあたっては、支部理事のほかに、東南支部の会員はもちろんのこと、北西支部の理事、会員の方々からの写真提供（特に田代史彦先生）や、作業場所を提供してくださる本会事務局の皆様のご協力をいただいてきました。本当にありがとうございました！

奥付

発行所　熊本県行政書士会

熊本東南支部

発行人　支部長　　福永　裕

編集人　副支部長　藤山　義之

《ご意見・投稿のあて先》

〒８６２－０９０９

熊本市東区湖東２丁目１３番７号　藤山事務所

メール tounan@kumagyou.jp

TEL　050-3602-5720

FAX　096-285-3615